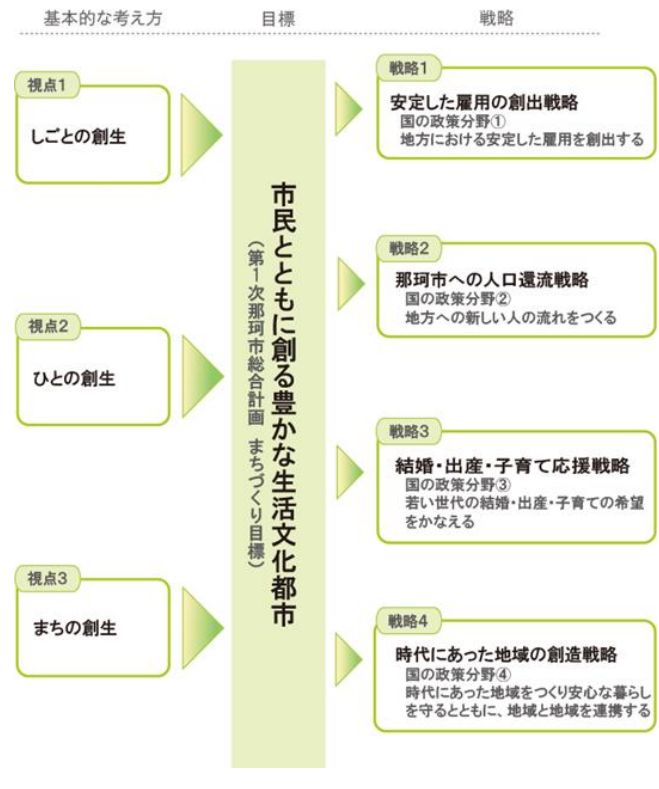


那珂市総合戦略(概要)

基本戦略と基本目標

■基本戦略

第1次那珂市総合計画で定めているまちづくりの目標「市民とともに創る豊かな生活文化都市」を総合戦略における目標に設定するとともに、国の総合戦略が定める4つの政策分野に沿った戦略を展開します。



■戦略における攻め筋

①市民の幸せ家族づくりプラン(那珂市に住んでいて良かったと思える気持ち)

那珂市に在住する市民の幸福感(那珂市に住んでいて良かったと思える気持ち)の向上は、まちづくり・地域活性化のためには欠かせないものです。子育て世代の出産や子育て、独身者の結婚に対する希望を実現するための環境整備・施策の実行は、転出者の抑制を図るためには、何よりも重要なことです。

②那珂市に出自・関係を持つ方々に対するふるさと回帰促進プラン(那珂市に戻って良かったと思える気持ち)

那珂市に生まれ、就学や就職などを機に東京圏に移住していった方を中心に、ふるさと納税の賛同者、那珂市の学校の卒業生、まちづくりイベントへの参加者などの那珂市に関係を持つ方(那珂市の交流市民)に対して、来訪頻度の増加、二地域居住の促進、最終的には移住へと結びつけることのできるライフイベント(※1)時への働きかけや、ICTを活用したつながりツール(SNS(※2))・情報提供を進めるとともに、受け入れ体制の整備を図り、ふるさと回帰を促進させます。

③那珂市との新たな関係を築いてもらえる域外市民の増加プラン(那珂市を知って良かったと思える気持ち)

那珂市のまちづくりの理念を再整理・再構築し、これまで那珂市を知らない将来の移住を念頭に置く首都圏住民層に対して、ICTを活用したシティプロモーション(※3)を実施するとともに、さまざまなルートを通じたセールス活動の推進や、イベントや体験プログラムによる認知機会を提供することにより、将来的な居住に向け段階的な働きかけを図ります。

■基本目標(KGI)

戦略	数値目標	基準値	目標値
戦略1「安定した雇用の創出戦略」	15歳～29歳の就業率	H22 50.1%	H31 51.8%
	15歳～29歳社会動態(転出超過)の改善数	H26の転出超過数を基準(0)とする	H28-H31 累計40人
戦略2「那珂市への人口還流戦略」	社会動態による年間増加者数	H21-H25平均 43人	H27-H31 各年30人
戦略3「結婚・出産・子育て応援戦略」	年間出生者数(5か年平均)	H21-H25平均 390人	H27-H31 各年400人
戦略4「時代に合った地域の創造戦略」	住みやすいと思う市民の割合	H23 81.7%	H31 85.0%

戦略体系

■戦略施策の体系

基本目標	基本的方向	具体的な施策	KPI		
			指標	事業	目標値
1 安定した雇用の創出戦略	① 地場産業の競争力強化	(ア)創業支援・企業支援体制の整備	① 創業支援数	・創業支援体制の構築 ・よろず相談窓口の開設	累計 6件 H29-31年
		(イ)活力ある産業の振興	① 利用権設定面積	・農地集積の推進 ・6次産業化の推進 ・ICTの活用による域外への販路拡大	年度 650ha H31年
2 那珂市への人口還流戦略	② 地方での人材育成・雇用対策	(ア)地元大学・地元企業との連携による就職支援	① 地元産官学との連携事業	・地元産官学との連携 ・地元企業への就職支援 ・人材育成への支援	年度 1件 H31年
		(イ)ICTによる生活利便性の向上推進	① サービス利用者数	・便利屋サービス(御用聞き) ・子育てネットワークの充実 ・ICT教育の充実	年度 1,500人 H31年
3 結婚・出産・子育て応援戦略	① 結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現	(ア)結婚支援の充実	① カップル成立数	・ふれあいパーティーの開催支援 ・ライフプラン教育の実施	累計 40組 H28-31年
		(イ)(I)妊娠・出産・子育て支援(費用の負担軽減)	① 安心して子どもを産み育てられると感じている人の割合	・多子世帯の保育料の軽減 ・小児マシンの助成 ・乳児健診費用の助成 ・妊婦健診費用の助成	平均 50% H28-31年
4 時代に合った地域の創造戦略	② ワークライフバランスの促進	(イ)(II)妊娠・出産・子育て支援(子どもの健康)	① 不妊治療者数	・不妊治療費助成事業 ・妊婦健康教育・保健指導	年度 30人 H31年
		(イ)(III)妊娠・出産・子育て支援(地域での支援・生活環境)	① 子育て支援センター利用者数	・乳児家庭全戸訪問 ・乳幼児健康診査・健康相談 ・子どもの感染症予防対策	平均 60% H28-31年
4 時代に合った地域の創造戦略	③ 生涯にわたり健康に生活できる支援	(イ)安心・安全なまちづくり	① 健康と考えている市民の割合	・地域スポーツクラブの支援 ・学級講座の充実 ・生きがいと健康づくり支援 ・各種検診事業 ・特色ある給食の推進	平均 80% H28-31年
		(イ)安心・安全なまちづくり	① まちづくり活動に参加している市民の割合	・市民活動への支援 ・たまり場設置事業 ・地域資源の活用	平均 50% H28-31年
4 時代に合った地域の創造戦略	③ 地域連携による経済・生活圏の形成	(イ)安心・安全なまちづくり	② 区域指定制度による宅地増加面積	・商業施設の立地促進 ・区域指定制度の導入	累計 10,000㎡ H29-31年
		(イ)安心・安全なまちづくり	① 自主防災組織数	・地域防災力の強化	年度 69組織 H31年
4 時代に合った地域の創造戦略	③ 地域連携による経済・生活圏の形成	(イ)安心・安全なまちづくり	① ひまわりタクシー利用者数	・デマンド交通運行事業 ・公共交通の利用促進	年度 17,000人 H28-31年
		(イ)安心・安全なまちづくり	① 情報を提供する空き家件数	・公共施設の維持管理費の軽減 ・空き家調査事業 ・空き家の情報提供・利活用	累計 50件 H28-31年
4 時代に合った地域の創造戦略	③ 地域連携による経済・生活圏の形成	(イ)市町村連携事業の実施	① 定住自立圏形成における事業の連携	・公共施設の維持管理費の軽減 ・空き家調査事業 ・空き家の情報提供・利活用	累計 7件 H28-31年
		(イ)市町村連携事業の実施	① 定住自立圏形成における事業の連携	・公共施設の維持管理費の軽減 ・空き家調査事業 ・空き家の情報提供・利活用	累計 7件 H28-31年

※1：人生における節目となる就学・就職・結婚・退職などの出来事のこと。 ※2：人と人とのつながりを促進・サポートするコミュニティ型のWebサイトのこと。 ※3：観光客増加・定住人口の確保・企業誘致等を目的として、地域のイメージを高め、知名度を向上させる活動のこと。